

# 社会科と総合的な学習を連動させた学習活動 織田信長と戦国城下町「岐阜」

## 1ねらい

織田信長の戦い方や政策（鉄砲、それを支える政策）について、博物館の方に質問したり、実際に見たりすることを通して調べ、織田信長が天下統一を進めることができた秘密を見つけることができる。

博物館での学習を生かして、岐阜町を実際に歩くことによって、戦国城下町「岐阜」の成り立ちと構造を見つけることができる。

## 2指導計画

社会科「織田信長と天下布武」全5時間

**第1時 戦国時代と信長** 戦国時代の歴史地図から群雄割拠の時代であることに気づき、信長だけがなぜ、期間に天下統一を進めることができたのだろうかという課題をつかむことができる。

**第2～5時 織田軍団の強さの秘密を調べよう**

**第2時** 当時戦国時代最強と言われた武田軍を完全に打ち破った長篠合戦を通して、織田軍の飛び抜けた強さに気付くことができる。

**第3時** 織田軍の強さの秘密について調べることができる。

**第4時** 歴史博物館で織田軍の強さの秘密（戦い方と政策）を見つけることができる。  
（本時）

**第5時** 織田軍の強さの秘密をまとめ、交流する。

総合的な学習の時間「戦国城下町 岐阜」全3時間

**第1時** 岐阜町の鳥瞰図を通して、岐阜城と戦国城下町「岐阜」の概観をつかむことができる。

**第2・3時** 戦国城下町「岐阜」のエリアを実際に歩き、織田軍の強さを支えた秘密を町名や寺院の配置などから（本時）つかむことができる。

## 3事前打ち合わせ・事前指導

①電話で団体利用の予約と見学の内容について打ち合わせをする。

見学の日時、学校名、学年、児童数、引率者数、見たい資料名

②観覧料減免申請書を提出する。（同じものを2部）

③子ども達に質問内容を考えさせる。（自分たちで調べて分かっていることとまだ分からないこと、もっと知りたいことをはっきりさせる。）そして、質問内容を歴史博物館に提出する。

④見学できる資料と時間配分、場所を打ち合わせる。

<留意点>

- ・説明を依頼する学芸員の都合もあるため、早めに予約を申し込んでおく必要がある。
- ・戦国時代の服装を試着することができる。一人10分程度かかるため、グループに一人くらいなら可能。
- ・シオラマは上映時間があるので事前に確かめておくといい。
- ・時間があるのならば、信長コーナーの図書を使って調べ学習も出来る。